

他政令市の教育振興基本計画

○岡山市 第3期岡山市教育振興基本計画（R4年度～R8年度）

（目指す子ども像）※岡山っ子育成条例
自立に向かって成長する子ども

政策1 主体的な学びの推進による確かな学力の育成

評価指標		R3	R7
校長による週2回以上の授業参観の徹底	小学校	97.8%	100%
	中学校	94.7%	100%
「学校内外の人材の活用により子どもの総合的な学力が伸びてきている」と答えた保護者の割合		78.3%	80.3%
授業でコンピュータなどのICTを毎日使用する子どもの割合	小学校	4.4%	100%
	中学校	4.7%	100%
CEFR A1レベル(英検3級等)相当以上の英語力を有する生徒の割合		43.3% (R2)	50%

政策2 人や自然、文化との関わりを通じた豊かな心の育成

評価指標		R3	R7
「今住んでいる地域や岡山市の歴史や自然に関心がある」と答えた子どもの割合	小学校	62.4%	69.5%
	中学校	50.0%	57.9%
「外国の人に話しかけられたら、進んでそれに答える」と答えた子どもの割合	小学校	60.1%	64.1%
	中学校	57.8%	61.8%
文化財施設・講演会等への来訪者数		26,615人 (R2)	47,300人

政策3 健康教育の充実による健やかな体の育成

評価指標		R3	R7
1週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合	中2男子	8.5%	7.0%
	中2女子	19.7%	19.0%
「朝食を毎日食べる」と答えた子どもの割合		83.2%	100%

政策4 一人一人の育ちを支える指導・支援の充実

評価指標		R3	R7
「学校に行くのが楽しい」と答えた子どもの割合	小学校	84.2%	90.0%
	中学校	82.7%	88.0%
「自分には良いところがある」と答えた子どもの割合	小学校	79.8%	85.0%
	中学校	79.3%	80.0%
児童生徒1,000人当たりの暴力行為の発生件数	小学校	8.3件 (R2)	6.5件以下 (R2)
	中学校	12.7件 (R2)	7.7件以下 (R2)
いじめの解消率（いじめの認知件数に対する解消率）		66.7% (R2)	77.4% (R6)
不登校の出現率	小学校	1.14% (R2)	0.82%以下 (R6)
	中学校	3.40% (R2)	2.80%以下 (R6)

政策5 学校園の教育環境の充実

評価指標		R3	R7
「学校の授業は分かりやすく楽しい」と答えた子どもの割合	小学校	83.3%	87.0%
	中学校	75.5%	82.0%
「子どもと向き合う時間が充足している」と答えた教職員の割合		56.5%	61.0%
「学校園は、学びやすい環境づくりや安全などに配慮して施設・設備を整えている」と答えた保護者の割合		92.7%	95.9%

政策6 家庭、地域社会の教育環境の充実

評価指標	R3	R7
「年齢に応じた役割を子どもに与えている」と答えた保護者の割合	78.9%	81.7%
市立図書館の市民1人当たりの年間貸出冊数	5.4冊 (R2)	6.4冊 (R2)
公民館主催講座・クラブ講座における利用延べ人数	384,961人 (R2)	738,000人
地域協働学校の学校運営協議会の開催回数	平均2.46回 (R2)	平均3回以上
公民館基本方針重点分野の事業への参加者数	22,000人 (R2)	62,000人

○大阪市 教育振興基本計画（R4年度～R7年度）

（基本理念）

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。

あわせて、グローバル化が進化した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

1 安全・安心な教育の推進

（1）安全・安心な教育環境の実現

施策目標		R3 末	R7 末
「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合	小学校	80.1%	85%
	中学校	75.2%	82%

（2）豊かな心の育成

施策目標		R3 末	R7 末
「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合	小学校	94.9%	96%
	中学校	94.2%	95%
「自分には、良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合	小学校	73.0%	77%
	中学校	72.5%	77%

2 未来を切り拓く学力・体力の向上

（3）幼児教育の推進と質の向上

施策目標		R3 末	R7 末
「就学前教育カリキュラムを活用して実践する意識が高まってきましたか」に対して、最も肯定的な「高まってきた」と回答する市立幼稚園・保育所の教職員の割合		50.6% (R2 末)	53%
「今後の教育・保育に活用できますか」に対して、最も肯定的な「活用できる」と回答する参加者の割合		77.0% (R2 末)	80%

（4）誰一人取り残さない学力の向上

施策目標		R3 末	R7 末	
全国学力・学習状況調査による平均正答率の対全国比	小学校	国語	0.97	1.00
		算数	0.98	1.00
	中学校	国語	0.94	1.00
		数学	0.96	1.00
CEFR A1レベル（英検3級）相当以上の英語力を有する中学3年生の割合（4技能）		52.6%	56%	

(5) 健やかな体の育成

施策目標			R3 末	R7 末
全国体力・運動能力、運動習慣等調査による体力合計点の対全国比	小学校	男子	0.97	1.00
		女子	0.97	1.00
	中学校	男子	0.99	1.01
		女子	0.99	1.01

3 学びを支える教育環境の充実

(6) 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

施策目標		R3 末	R7 末
授業日において学習者用端末を毎日使用した学校の割合（ただし、学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く）		-	100%

(7) 人材の確保・育成としなやかな組織づくり

施策目標		R3 末	R7 末
教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合	基準 1	45.3% (R2 末)	49.7%以上 (R4 末)
	基準 2	70.5% (R2 末)	75.4%以上 (R4 末)

基準 1：「時間外勤務時間が 45 時間を超える月数 0」かつ「1 年間の時間外勤務時間が 360 時間以下」

基準 2：「1 年間の時間外勤務時間が 720 時間以下」「時間外勤務時間が 45 時間を超える月数 6 以下」「時間外勤務時間が 100 時間を超える月数 0」「直近 2～6 か月の時間外勤務時間の平均が 80 時間を超える月数 0」をすべて満たす。

施策目標		R3 末	R7 末
教員の管理職選考受験者に占める女性職員の割合		23.9% (R2 末)	30%

(8) 生涯学習の支援

施策目標		R3 末	R7 末
現在、またはこの 1 年間のうちに、一定期間継続した生涯学習活動（市民生活・社会問題・一般教養に関する学習、ボランティア、仕事に関する知識や技術、資格取得、趣味・習い事、スポーツ・健康づくりなど）を行ったことがある市民の割合		30.6% (R2 末)	38%以上

(9) 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進

施策目標		R3 末	R7 末
「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営など、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」に対して、肯定的に回答する小中学校の割合	小学校	73.2%	85%
	中学校	63.4%	77%

○堺市 第3期未来をつくる堺教育プラン（R3年度～R7年度）

（教育理念） ひとづくり まなび ゆめ

（基本的方向性）

1 未来を切り拓く力の育成

①「総合的な学力」の育成

成果指標		R1	R7
学力調査の堺市の平均値（全国を 100 とした場合）	小6	100.5	103
	中3	95.8	100
「自分で計画を立てて勉強している」と答えた児童生徒の状況スコア	小6	59.5	70
	中2	54.0	70
「ふだんから『なぜだろう。』『調べてみたいな。』と思うことがある」と答えた児童生徒の状況スコア	小6	70.6	80
	中2	66.5	80

※（当てはまる（%）×3＋「どちらかといえば、当てはまる（%）×2＋「どちらかといえば、当てはまらない（%）」）÷3
スコアは最高 100 最低 0 の範囲

②グローバルに活躍できる力の育成

成果指標		R1	R7
中学卒業段階で CEFR A1 レベル（英検 3 級）相当以上の英語力を有すると思われる生徒の割合	中学校	46.2%	50%
「英語を使ってコミュニケーションを図りたいと思う（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童の割合	小6	78.0%	80%

③超スマート社会で活躍できる力の育成

指標		R1	R7
児童生徒の ICT 活用を指導する能力があると考える教員の割合		76.6%	100%
インターネットやゲームなど、情報をやり取りするときのルールやマナーを守ることができる児童生徒の割合	小6	—	100%
	中3	—	100%

④豊かな心の育成

成果指標		R1	R7
「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	小6	83.1%	90%
	中3	73.2%	90%
「人が困っているときは、進んで助けている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	小6	89.3%	94%
	中3	85.4%	90%

⑤健やかな体の育成

成果指標		R1	R7
体力テストの堺市の平均値（全国を 100 とした場合）	小5	98.3	102
	中2	95.4	102
「朝食を毎日食べていますか」という設問に対し「全くしていない」「あまりしていない」と答えた児童生徒の割合	小6	5.8%	全国値以下
	中3	9.2%	全国値以下

⑥特別支援教育の推進

成果指標	R1	R7
「特別支援教育研修及び校園内研修等により、教員の特別支援教育に関する専門性や指導力が向上している（当てはまる・どちらかと言うと当てはまる）」と答えた学校園の割合	—	100%

⑦つながる教育の推進

成果指標	R1	R7	
スタートカリキュラムを編成・実施後に、評価改善を行っている小学校の割合	19.6%	100%	
前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った学校の割合	小学校	59.8%	62%
	中学校	69.8%	72%
「堺高校の進路指導は充実している（よくあてはまる・ややあてはまる）」と回答した生徒の割合	高3	79%	90%

⑧学びの機会の確保

成果指標	R1	R7
不登校児童生徒のうち、学校内外の専門機関等での相談・指導等を受けた人数の割合	59.6%	100%

2 学校力・教師力の向上

⑨学校マネジメント力の向上

成果指標	R1	R7	
「学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいる（よくしている、どちらかといえばしている）」と答えた学校の割合	小学校	94.6%	100%
	中学校	97.7%	100%

⑩信頼される教員の育成

成果指標	R1	R7	
「先生は、よいところを認めてくれている（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	小6	88.7%	92%
	中3	78.4%	85%
「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合	小6	88.4%	90%
	中2	78.8%	85%

3 安全・安心な学びの場づくり

⑪ えがおあふれる学びの場づくり

成果指標		R1	R7
「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」という設問に対し「当てはまる」と回答した児童生徒の割合	小6	88.9%	100%
	中3	81.0%	100%
いじめアンケート（年3回以上（学期に1回以上））の結果を、その都度「学校いじめ防止等対策委員会」で共有し、対応した小中高等学校の割合		—	100%
不登校児童生徒のうち、学校内外の専門機関等での相談・指導等を受けた人数の割合		59.6%	100%

⑫ 子どもの安全確保

成果指標	R1	R7
堺市立学校園の管理下における事故被災率	6.4%	各年度において前年度を下回る

4 学校・家庭・地域が連携・協働する教育の推進

⑬ ひろがる教育の推進

成果指標		R1	R7
放課後児童対策等事業待機児童数		2人 (R2.5)	0人
放課後児童対策等事業利用者の満足度（「満足」「おおむね満足」の割合）		91.1%	95%
「保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果があった（そう思う・どちらかといえばそう思う）」と答えた学校の割合	小学校	90.2%	96%
	中学校	95.4%	97%

⑭ 生涯にわたる学習環境の充実

成果指標	R1	R7
図書館サービス全体の満足度（評価は5点満点）	4.0点	4.5点

5 よりよい教育環境の充実

⑮ 教育環境の整備

成果指標	R1	R7
教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力があると考える教員の割合	87.9%	100%
児童生徒のICT活用を指導する能力があると考える教員の割合	76.6%	100%

⑯ 学校施設の整備

成果指標	R1	R7
老朽化対策（改築・改修）の新規実施校数	9校	学校施設整備計画に沿った計画的な実施

○相模原市 第2次相模原市教育振興計画（R2年度～R9年度）

（目指す人間像） 共に認め合い、現在と未来を創る人

- （基本姿勢）
- 1 温かさと先進性のある教育の推進
 - 2 「縦の接続」と「横の連携」
 - 3 教育資源の効果的な活用

（基本方針）

1 生涯にわたる学びの推進

①未来を切り拓く力の育成

成果指標	R1	R9
自分には良いところがあると思う児童生徒の割合	76.1%	82.0%
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	76.7%	78.7%
学習調査における目標値を達成する児童の割合	60.8% (H30)	70.0%

②新しい時代に活躍できる力の育成

成果指標	R1	R9
身近な話題について、英語を使って自分の気持ちや考えを簡単な語句や文で伝え合うことができると思う児童生徒の割合	66.4%	76.3%
CEFR A1 レベル（実用英語技能検定3級程度）以上の英語力を有する生徒の割合	36.4% (H30)	56.3%
課題を解決するために、順序立てて考えたり、うまくいかなかったときに、やり直したりすることができると思う児童生徒の割合	70.4%	78.7%

③共生社会の実現に向けた取組の推進

成果指標	R1	R9
人の得意なことや苦手なことを、その人らしさとして認めることができると思う児童生徒の割合	88.4%	90.4%
困ったことや悩みを相談できる人がいると思う児童生徒の割合	84.0%	90.0%

④生涯にわたって学び生かす学習機会の提供

成果指標	R1	R9
学習機会があると思う市民の割合	55.8%	60.0%
学習成果を生かしている市民の割合	59.9%	65.0%
生涯学習・社会教育施設等の利用に関する成果指標 (H30)		
公民館の延べ利用団体数	114,221 団体	116,800 団体
公民館において活動発表などを行ったサークル等の数	2,005 団体等	2,050 団体等
市民大学の受講者数	1,035 人	1,400 人
図書館の新規利用登録者数	15,839 人	16,200 人
博物館の1日当たりの入館者数	449 人	457 人
文化財関連施設（古民家園や史跡田名向原遺跡旧石器時代学習館）の1日当たりの入園・入館者数	176 人 (H29)	180 人

⑤生涯にわたり楽しむことができるスポーツ活動の推進

成果指標	R1	R9
スポーツを定期的（週1回以上）に行う市民の割合	58.9%	65.0%
スポーツをすることが好きな児童生徒の割合	81.0%	89.6%

2 オール相模原で取り組む地域教育力の向上

⑥子どもたちの成長を支える取組の推進

成果指標	R1	R9
地域で子どもに関わる活動をしたことがある市民の割合	55.9%	60.0%
公民館等が主催・共催する事業により「子どもの居場所」を開設した日数	1,516日 (H30)	2,500日

⑦学びを通じた絆づくり・地域づくりの促進

成果指標	R1	R9
公民館をはじめとした社会教育事業の運営に新たに携わった市民の人数（累計数）	-	5,200人
文化財活用事業へのボランティア参加者数	733人 (H30)	823人

⑧家庭を支える取組の推進

成果指標	R1	R9
家庭教育支援事業の参加者数	1,920人 (H30)	2,670人
家庭教育啓発事業の運営に新たに携わった市民の人数（累計数）	-	480人

3 多様な学びを支える環境の充実

⑨学校指導体制の充実

成果指標	R1	R9
教員が自分の良いところを認めてくれていると思う児童生徒の割合	81.5%	85.0%
1日の在校等時間から所定の勤務時間を除いた時間の1箇月の合計時間が45時間以内である教員の割合	46.6%	100.0%

⑩学校教育環境の充実

⑪学校安全の推進

⑫生涯学習・社会教育の推進体制の充実

成果指標	R1	R9
社会教育士となった職員の数（累計数）	-	16人

⑬生涯学習・社会教育環境の充実

○浜松市 第3次浜松市教育総合計画（後期）（R2年度～R6年度）

（教育理念） 未来創造への人づくり 市民協働による人づくり

（目指す子供の姿）

自分らしさを大切にする子供 夢と希望を持ち続ける子供
これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供

（方針）

方針1 子供の「生きる力」を育む教育の充実

政策1 自分らしさを大切にする子供を育てます

1-1 自分らしい生き方の実現のための教育

成果指標	R1	R6
将来の夢を持っている子供の割合	87.7%	90%
自分にはよいところがあると思う子供の割合	83.6%	85%
自分のよいところを生かしながら活動している子供の割合	76.7%	80%

政策2 夢と希望を持ち続ける子供を育てます

2-1 郷土愛や「やらまいか精神」の醸成

成果指標	R1	R6
自分が住んでいるまち（地域）が好きな子どもの割合	91.5%	95%
住んでいる地域の行事に参加している子どもの割合	75.1%	80%
難しいことでも失敗を恐れないで挑戦している子どもの割合	75.0%	80%

政策3 これからの社会を生き抜くための資質・能力を育む子供を育てます

3-1 確かな学力の育成

成果指標	R1	R6
自分が決めたことは最後までやり遂げるようにしている子供の割合	85.2%	90%
自分で計画を立てて勉強している子供の割合	69.6%	75%

3-2 グローバル社会で活躍できる人材の育成

成果指標	R1	R6
外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う子供の割合	68.7%	70%
日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う子供の割合	72.8%	75%

3-3 情報社会を生きる能力の育成

成果指標	R1	R6
インターネットやゲームをするときの（情報をやりとりするときの）ルールやマナーを守る子供の割合	93.1%	100%
自分の考えや思いを、パソコンを使った資料や新聞などにまとめ発表することができる子供の割合	61.0%	70%

3-4 持続可能な社会実現のための教育

成果指標	R1	R6
地域や社会をよりよくすることを考えることがある子供の割合	50.1%	70%

3-5 豊かな心の醸成

成果指標	R1	R6
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う子供の割合	96.5%	100%
人が困っているときは進んで助ける子供の割合	86.8%	90%

3-6 健やかな体の育成

成果指標	R1	R6
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることが好きな子供の割合	87.6%	90%
体育の授業以外で、平均して1日1時間以上体を動かす活動をしている子供の割合	59.4%	70%

3-7 災害や事故から命を守るための教育

成果指標	R1	R6
学校にいるときに地震が起きたら、どのように避難するか知っている子供の割合	—	90%
災害が起こったときのことについて家族と話し合った子供の割合	—	80%

3-8 育ちや学びのつながりを重視した教育

方針2 魅力ある教育を支える環境の整備

政策4 一人一人の可能性を引き出し伸ばします

- 4-1 個性を伸長する機会の充実
- 4-2 教育相談支援体制の充実
- 4-3 不登校児童生徒への支援充実
- 4-4 障がいのある子供への支援充実
- 4-5 外国人児童生徒等への支援充実

政策5 園・学校や教職員の力を向上させます

5-1 教職員の資質・向上

成果指標	R1	R6
先生が自分のよいところを認めてくれていると思う子供の割合	88.0%	90%
学校や子供に関することを教職員に気軽に相談できる保護者の割合	55.3%	70%

政策6 子供の生活や学びを支える教育環境づくりを進めます

- 6-1 安全・安心で質の高い教育環境の整備
- 6-2 学びを支える人材の充実
- 6-3 教育機会の確保に向けた支援
- 6-4 学校規模の適正化
- 6-5 学校における働き方改革の推進

方針3 子供の育ちを支える家庭や地域との連携・協議

政策7 家庭や地域の力を生かした取組を推進します

7-1 家庭の教育力向上

成果指標	R1	R6
子供のよい表れを見つけ、ほめている保護者の割合	88.5%	90%
一日の出来事について子供から話を聞いている子どもの割合	85.6%	90%
子供が、規則正しい生活を送ることができるよう声掛けしている保護者の割合	94.9%	95%

7-2 地域との連携・協働の推進

成果指標	R1	R6
ボランティアで学校を支援するなど、地域の子供の教育に関わる人が多いと思う人の割合	76.2%	80%
学校は、地域の人材や素材などを積極的に活用した教育活動を行っていると思う人の割合	84.8%	95%

○神戸市 第3期神戸市教育振興基本計画（R2年度～R5年度）

（教育理念） 人は 人によって 人になる
 （目指す人間像） 心豊かに たくましく生きる人間

（基本政策）

- 1 心豊かに たくましく生きる 神戸の子供を育む
 - ①確かな学力の育成
 - ②豊かな心の育成
 - ③健やかな体の育成
 - ④一人一人に応じたきめ細かな教育・支援の充実
 - ⑤人格形成の基礎となる幼児教育の質の向上
 - ⑥特色ある高校教育・高専教育の推進
 - ⑦神戸の国際教育・防災教育のさらなる推進

- 2 安全・安心で楽しい学校を築き、地域と共に子供を支える
 - ⑧いじめを許さず生き生きと過ごせる学校生活の実現
 - ⑨教職員の資質・能力の向上と学校の組織力の強化
 - ⑩教育の質を高める教職員の働き方改革の推進
 - ⑪安全・安心で質の高い学校教育環境の整備
 - ⑫ICTの基盤整備と利活用の促進
 - ⑬地域と学校との協働による社会に開かれた教育の実現
 - ⑭地域に活かし・つながる社会教育の充実

（成果指標）

●授業改善（「主体的・対話的で深い学び」の実現）

指標		R1	R5
「授業が分かる（よく分かる・だいたいわかる）」児童生徒の割合	小5	国 91.2% 算 87.4% 社 85.8% 理 92.0%	全教科 90%以上
	中2	国 86.5% 数 76.4% 社 77.4% 理 77.6% 英 73.7%	全教科 80%以上
「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいたと思う」児童生徒の割合（全国平均との差）	小6	△1.6ポイント	全国平均以上
	中3	△3.8ポイント	
「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表していたと思う」児童生徒の割合（全国平均との差）	小6	+1.7ポイント	全国平均以上
	中3	△5.7ポイント	
授業改善を目的とした「授業研究」の実施回数	小学校で3回以上中学校で2回以上行っている学校の割合	小 86% 中 87%	全校で実施
	小学校で5回以上中学校で3回以上行っている学校の割合	小 46% 中 53%	小 80% 中 80%

●基礎学力の定着

指標			R1	R5
全国学力・学習状況調査における正答率4割以下の層の割合（全国平均との比較）	小6	国語	1.1倍	0.9倍未満に改善
		算数	0.9倍	
	中3	国語	1.1倍	
		数学	0.9倍	
全国学力・学習状況調査における記述問題の無回答率（全国平均との差）	小6	国語	+1.2ポイント	全国平均以下
		算数	+0.4ポイント	
	中3	国語	+1.8ポイント	
		数学	+1.1ポイント	

●さらなる学力の伸長

指標			R1	R5
全国学力・学習状況調査における正答率8割以上の層の割合（全国平均との比較）	小6	国語	1.0倍	1.2倍以上
		算数	1.1倍	
	中3	国語	1.0倍	
		数学	1.1倍	

●自己肯定感と教師の関わり

指標			R1	R5
「自分にはよいところがあると思う」児童生徒の割合（全国平均との差）	小6		+1.5ポイント	全国平均以上
	中3		+1.8ポイント	
「先生は自分のよいところを認めてくれていると思う」児童生徒の割合（全国平均と差）	小6		△2.8ポイント	全国平均以上
	中3		△1.9ポイント	

●教育相談の推進

指標			R1	R5
「育てる教育相談」推進に向けた校内研修実施割合	小学校		57%	全小中学校で実施
	中学校		66%	

●健やかな体の育成

指標		R1	R5
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の全項目		34項目中31項目 全国平均未到達	全項目 全国平均到達
中学校部活動の活動内容満足度		85%	毎年80%以上

●特別支援教育の推進

指標		R1	R5
「個別の指導計画」や「学びの支援ネットワークプラン」の確実な引継ぎと活用		—	100%
通級指導教室の設置		14教室	50教室
特別支援学校高等部知的障害部門卒業生就労率		14.5%	15%以上

●高校・高専教育の特色化の推進

指標		R1	R5
市立高校生の学校生活満足度	全日制	平均 89%	毎年平均 90%以上
	定時制	平均 82%	毎年平均 80%以上
高専卒業生	学校満足度(授業、学生生活、就職進学等を各5段階評価)	平均 3.94	毎年平均 3.5以上
	学習・教育目標の達成度(学生の自己評価の平均)	平均 75.6%	毎年平均 75%以上

●学校の組織力強化

指標	R1	R5
主幹教諭の配置	未配置 39校	役割を明確化した上で未配置校解消
総務・学習指導担当の小学校配置	120校	一部の小規模校を除く全校に配置
教頭等の業務を補助するスタッフの配置	89校	小規模校を除く全校に配置

●働き方改革の推進

指標		R1	R5
超過勤務時間	小学校	41時間	各年度 前年度比 10%減
	中学校	59時間	
	高校	46時間	
年次有給休暇と夏季休暇をあわせて10日以上取得した教職員		84.4%	教職員の90%以上
多忙感の改善を実感する教職員		29%	教職員の80%以上

●女性活躍の推進

指標	R1	R5
管理的地位にある教職員に占める女性教職員の割合 ※指導主事含む	16.4%	20%以上

●学校施設の機能向上

指標	R1	R5
トイレの洋式化	整備率 70.0%	完了

●ICT学習環境の整備・活用

指標	R1	R5
全普通教室への大型提示装置(電子黒板付プロジェクタ等)整備率	49.1%	100%
全普通教室への無線LAN整備率	36.4%	100%
授業にICTを活用して指導する能力があるとする教員の割合	76.9%	100%
小・中学校、特別支援学校に通う児童生徒へのPC(タブレット)整備率	未整備	100%